

182人の新成人おめでとぅございます



司会進行の大役を果たした若林祐太さん、戸高里咲さん



新成人を代表し成人証書を受け取った、加藤将斗さん、石井沙季さん



平成29年 津久見市成人式

式典の最後には、瀧田水紀さん、渡辺一平さんより「20歳からのメッセージ」の発表があり、今後に向けての決意表明や、家族や恩師などへ感謝の言葉が発表されました。

式典は、司会進行役を若林祐太さん、戸高里咲さんが務め行われました。川野市長より「津久見市の明日を担う若い皆さん方には、ぜひ津久見市の良さを強みを再確認し、津久見の人間であるという自信をもっていただきたい」と思っています。式辞が贈られ、新成人を代表して、成人証書と記念品が加藤将斗さん、石井沙季さんに手渡されました。式辞に対し下川拓海さん、井沙季さんより「感謝の気持ちや、これからの活躍の誓い込めた答辞をいただきました」。

1月8日、リニューアルされた市民会館で「平成29年津久見市成人式」が開催されました。今年は、男性95人、女性が87人、計182人の新成人が誕生しました。おめでとぅございます。



「20歳からのメッセージ」として、瀧田水紀さんより「感謝の気持ちを忘れず、皆様への恩返しができるよう、精一杯頑張っていきたいと思います」、渡辺一平さんより「一人前の社会人になり、地元である津久見市に少しでも貢献できるよう、様々な事に挑戦していこうと思います」と、これまで育ててくれた家族や関係者への感謝や、これからの抱負、希望などを発表していただきました。

下川拓海さんより、新成人を代表し式辞に対し、「今回、成人を迎えた全員が津久見市の代表として社会の発展に貢献していくことを誓います」と力強い答辞をいただきました。



規律正しく 津久見市消防団出初式



1月14日、つくみん公園にて寒波が訪れるなか「津久見市消防団出初式」が行われました。出初式では、小隊訓練・操法点検などを消防管理者である川野市長はじめ来賓の方々も見学する中、披露されました。長年にわたり消防団を務めた団員に贈られる表彰では、65名の消防団員が表彰されました。

文化は人の心を豊かにします 第46回津久見市文化祭



1月21・22日にわたり、市民会館にて「第46回津久見市文化祭」が開催され、展示の部、芸能の部とも多種多様な作品が披露されました。芸能出演者の中には90歳を越える方もいて、「生きがい」として楽しんでいらっしゃるようです。

宇宙を身近に 津久見宇宙ロマン特別講演第一部



1月15日、市民会館にて津久見宇宙ロマン特別講演第一部として「惑星探査機はやぶさに見る今の宇宙探査」と題し、宇宙航空研究開発機構(JAXA)佐伯孝尚助教授に講演をしていただきました。講演では、「はやぶさ」が行ったサンプル採取の難しさや、現在、小惑星リュウグウに向かっている「はやぶさ2」に搭載された独自の技術などを紹介され、この講演を聞き、宇宙や地質により興味を増した方も多いのではないのでしょうか。展示ホールでは「小惑星探査機はやぶさ」、「小惑星イトカワ」の模型展示、宇宙食などの宇宙関連グッズの販売を行っており、多くの方が足を運んでいました。

認知症の理解を深める 認知症研修会



この研修は、映画「徘徊ママリン 87歳の夏」を上映し、佐伯保養院副院長の山内勇人先生に解説していただく形で行われました。また、カフェも開設されており、キッズサポーターとなった堅徳小学校5年生がお手伝いをしてくれました。

つくみイルカ島 新たな可能性 第1回つくみイルカ研究シンポジウム



シンポジウムでは、官民学による意見交換も行われ、「つくみイルカ島」のように、海面で飼育している施設は全国的にも少なく、観光だけでなく学術研究の場としても、いろんな可能性を秘めているとお話がありました。

無病息災を願って 高浜地区「とんど焼き」



「とんど焼き」は市内各地で行われていますが、高浜地区では広い砂浜を活かし、大規模に行われています。当日は、強い風が吹いていましたが、地元消防団に周囲を警護してもらいながら「とんど焼き」を行うことができました。

津久見市の桜観光をPRのために 津久見経済クラブ



津久見経済クラブより、市外からの観光客に、より津久見市の桜観光を認知していただく目的で、第5回豊後水道河津桜まつりPR用横断幕2セットを寄贈していただきました。いただいた横断幕は、中町交差点と終末処理場前に設置しています。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載出来なかった写真や記事をご覧ください。